

多文化共生社会を学校から創る

児童・生徒が過ごす学校を拠点に、日々の教育活動を通して、草の根で「多文化共生社会」を創るネットワークを目指します。

本部会のコンセプト

現在そして未来の日本を支える希望となる「多文化共生社会」を、学校拠点の日々の教育活動を通して創り出すことを目指します。全教科・領域、外国にルーツを持つ児童生徒への取り出し授業、校内研修、地域連携など形態は問いません。多文化共生社会を目指す方々がお互いにつながり、悩みや実践を自由に共有できる場を提供します。

部会代表：小谷 勇人（埼玉県春日部市立武里中学校）

どんな活動をするの？

・学期1回のオンラインサロン

全国・世界をオンラインで結び、気兼ねなく実践や悩みを語り合う機会を提供します。

・実践発表 & 交流座談会

各学校での取組事例を基に、自分たちの現場からできることは何かを話し合います。

・年1回のリアル参集（ハイブリッド型）

全海研全国大会や東京会場（年1回）での対面での交流も計画！

どなたでもご参加いただけます！（参加対象）

小・中・高校・特別支援学校の教職員

在外教育施設勤務経験者

青年海外協力隊（JICA）経験者

日本語指導・取り出し授業担当者

多文化共生に関心のあるすべての方

記念すべき 第1回サロン（オンライン） 日時：令和8年11月28日(土) 9:00～12:00 (8:50～Zoom入室)

第一部 9:00 - 9:30

特定課題部会についての説明 & 自己紹介

部会の基本コンセプト共有と、参加メンバーの相互自己紹介を行います。

第二部 9:35 - 10:35

実践発表「中学校社会科を土台として『多文化共生社会』を創る」

発表者：小谷 勇人（埼玉県春日部市立武里中学校／部会代表）
中学校社会科を中心として行っている具体的な取組事例を紹介します。

第三部 10:45 - 11:45

座談会（ブレイクアウトルーム）

テーマ：「私の学校からどのように『多文化共生社会』を創るか？」
日常の課題、アイデア、悩みなどをフランクに意見交換しましょう。

11:45 - 12:00

まとめ & 今後の流れについて

【次回予告】第2回サロンは 2027年 2月20日(土) 午前 東京会場にてハイブリッド開催予定です！

MULTICULTURAL EDUCATION

主催：一般社団法人 全海研「多文化共生社会を学校から創る」特定課題部会

お問い合わせ・ご連絡先：Kotani1@zenkaiken.jp

※お問い合わせやご不明な点は、部会関係者へ上記メールアドレスへご連絡ください。また、申し込みは右記のQRコードからフォームでお申込ください。

お申し込み・参加登録はこちらのQRコードから！

